

HaaTえひめ 世界エイズデー企画



第1回

えひめレッドリボンシアター & トークセッション

2012年12月1日(土) 14:00~16:00(開場13:30)
松山市総合コミュニティセンター コスモシアター
入場無料

上映作品

The Hope of Love

愛のみまもり袋 愛的福阿

監督：陳正勳(2010年) 制作：社団法人台湾愛の希望協会 上映時間：37分(日本語字幕)

—— HIV感染が判明したゲイ男性とそのお母さんの物語

トークセッション

HIV陽性者、エイズNPO関係者などによるトークセッション



- 主催：HaaTえひめ、松山HIV/AIDS予防啓発コミュニティ協議会
- 協力：四国エイズプロジェクト、NPO法人akta、東京プライド、日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス

コープえひめ 2012年度福祉活動基金助成事業



The Hope of Love

愛のみまもり袋 愛的福阿

監督：陳正勳 (2010年) 制作：社団法人台湾愛の希望協会 上映時間：37分 (日本語字幕)

—— HIV 感染が判明したゲイ男性とそのお母さんの物語

救急外来に担ぎ込まれた男性。体調不良の原因がわからぬなか、男性の母親が医師に発した一言が命を救った。「自分の息子はゲイなのです」。その言葉をうけて、医師は必要な検査を実施し、適切な治療を開始した。

[予告編] <http://www.youtube.com/watch?v=tzmXK2mtoYk>

HIV陽性者と家族とパレード

2011年10月、第9回台湾プライドパレードが約5万人もの参加者を集め開催され、日本からも多くの人々が参加しました。旅行やクラブイベントを通じた台湾と日本の間のゲイ男性の交流もますます活発になってきています。今回は、そんな熱い人気を集める台湾で制作されたドキュメンタリーを上映。映画では、台湾第二の都市、高雄で行われたプライドパレードが印象的に捉えられています。



～HIV陽性者、エイズNPO関係者などによるトークセッション～

司会 大山治彦 (四国学院大学社会福祉学部教授、HaaTえひめ理事)

木城香代 (四国エイズプロジェクト) / 新山賢 (HaaTえひめ) / しげ、高久陽介 (日本HIV陽性者ネットワーク ジャンププラス)



レッドリボン

レッドリボンは、HIV/AIDSへの理解と支援の意志を表すシンボルです。このレッドリボンを着けることによって、HIV/AIDSにたいする差別・偏見をなくそうという気持ちを表します。

レッドリボン=Living Together

HIV啓発キャンペーンの言葉にLiving Togetherという言葉があります。

「Living Together ともに生きる」「HIVがある時代をともに生きる」という意味が込められています。

レッドリボンを着けることをよく表しているのがこの「Living Together」だと思います。

レッドリボンを着け、HIV陽性であるかHIV陰性であるかにかかわらず、同じ困難と同じ希望を共有して生活していることを確認しその意志を表します。

レッドリボンを着けることはそんな深い意味を表しているのです。HIVは遠いどこかのことではなく、あなたの身近なところでも静かに確実に広がっています。あなたの身近な人にもHIV陽性の方がおられた時に、レッドリボンを着けたあなたがそばにいたとしたら、どんなに心強いですか？

- 主催：HaaTえひめ、松山HIV/AIDS予防啓発コミュニティ協議会
- 協力：四国エイズプロジェクト、NPO法人akta、東京プライド、日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス

コープえひめ 2012年度福祉活動基金助成事業

愛媛のMSM向け性感染症予防啓発グループ

HaaTえひめ

メール：haat-ehime@hotmail.co.jp
HP：<http://www.haat-ehime.com/>



(愛媛県エイズ予防啓発事業受託団体、松山市エイズ予防啓発事業受託団体、松山市NPO登録団体)

HIVマップ

すぐに役立つHIVの情報サイト

<http://www.hiv-map.net/>

このフライヤーは、「コープえひめ 2012年度福祉活動基金助成事業」で製作されました。